

## 令和5年度「CSの日『オータム交竜会』」に向けて【竜北中学校区拡大CS】

氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局

テーマ「15の春を輝かせるために」

### ワーキング会議【令和5年5月31日】

協議内容「CSの日『オータム交竜会』」について  
中学2年生が、氷川町の歴史や文化・特産物などの魅力を母校の小学生に伝える内容で進めたい。



### 第1回竜北中学校区拡大学校運営協議会

【令和5年6月16日】

協議内容「オータム交竜会」について

【参加者：CS委員・子ども委員】

- ・中学生の子ども委員が会議に参加し、今年度も中学2年生が小学生に氷川の魅力を伝えることを決定。（氷川の宝の掘り起こし）

### 第2回竜北中学校区拡大学校運営協議会

【令和5年7月18日】

各グループで氷川町の何をテーマにして調べ、どんなことを小学生に伝えたいかを決める。自然・歴史・文化財・農産物などのテーマを決め、知りたい内容やどんな人に話を聞けばよいかなど、地域学校協働活動推進員にたずね、段取りをしてもらった。夏休み中に自分たちで調べたり、専門家の人の話を聞いたりして、資料集めをすること、今後の予定や注意点などを担当のCS委員と確認した。



### 夏休み中の活動の様子

グループごとに、詳しい方や専門家の人に話を聞きに行った。皆さん詳しく丁寧にお話していただき、とても学習が深まった。



### 第3回竜北中学校区拡大学校運営協議会

【9月8日～10月11日】

各クラス担当のチームで、必要なデータを調べたり、専門家に話を聞きに行ったりしてプレゼンを作成するための資料集めを行った。進捗状況を確認しながら、各グループの中学生とCS委員で連絡を取り合い、発表の準備を進めた。総合の時間に黙々とプレゼン作りを進める中学生、その頑張る姿を見ながらCS委員が必要なアドバイスをを行い一緒に進めていった。先生方も、子どもたちの総合の時間や放課後の時間帯に合わせて、何度も足を運ぶCS委員に感謝されていた。



### 竜北中学校区拡大CS総合中間発表

【10月12日】

学年別に4グループに分かれ、今まで作ってきたプレゼンを用いて中間発表を行った。その後、発表内容や態度などについて意見を交わしお互いの改善点などについて見直した。

どの学年もプレゼンを作り上げてはいたが、読めない漢字、字の大きさ、声の大きさ、抑揚などの確なアドバイスを受け、修正することができた。また、知識をそのままただ伝えるだけでなく、興味が広がるような工夫も今後考えていこうと話し合われた。

本番に向けてもう少し、小学生に氷川の魅力をより感じて貰えるよう取り組んでいく。

### 第4回竜北中学校区拡大CSリハーサル

【10月27日】

「オータム交竜会」本番に向け、小学校の教室を使って、CS委員・小中学校の先生が見守る中、中学生が本番さながら発表の練習をしました。プレゼンを工夫したり、神経衰弱のカード遊びを取り入れたりとその学年に応じて工夫がされ、小学生の様子を想像しながら、修正を加えていきました。生徒役の大人の質問にただどしく答えながらも、しっかりアドバイスに耳を傾け、本番を楽しみにする様子が見られました。中学生になった子どもたちの姿に頼もしさを感じる小学校の先生に叱咤激励され、本番に向け、CS委員と共に意欲を燃やしていました。

